

半田市立半田病院

病院長名 渡邊 和彦

所在地 〒475-8599
愛知県半田市東洋町二丁目29番地

交通案内 JRをご利用の場合
「名古屋」駅から武豊行(直通)乗車で「半田」駅まで
約40分、「半田」駅下車、東へ徒歩約10分

★ 病院の特徴

当院は、知多半島の中央に位置し、病床数499床の知多半島医療圏最大規模の病院であり、急性期病院として心臓疾患や脳疾患などほぼ全ての救急疾患に24時間対応している唯一の救命救急センターを開設しています。

また、地域医療支援病院を始め災害拠点病院(地域中核災害医療センター)、愛知DMAT指定医療機関、地域周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院などの指定を受けており、知多地域の医療に関して重要な役割を担っています。

★ 研修の特徴

<救急搬送年8,000台以上、

研修医1人あたりでは愛知県下トップクラス!>

約60万人の知多半島医療圏の救急医療の中核を担う救命救急センターを有し、愛知県下有数の救急車受け入れ実績を誇ります。指導医・上級医の万全のバックアップのもとに、最前線で数多くの救急診療を経験することで、力と自信がつけます。

<研修医が主役、上級医がしっかりサポート!>

研修医が最前線で活躍できる風土が脈々と受け継がれており、若いうちから様々な手技や症例を経験できます。各科の垣根が低く、風通しの良さも自慢です。研修医のやる気を引き出す環境で、どんどん力を伸ばすことができます。

<研修医を「正規職員」として採用!>

全国的にもめずらしい「正規職員」採用をしており、充実した処遇で研修医の皆さんをバックアップしています。当直明けは休みであることや、有給休暇や夏季休暇もとりにやすい雰囲気や、「忙しすぎず、ゆるすぎず」を実感できるバランスのとれた研修環境を整えています。

<専門研修も充実、2025年春新病院開院!>

主要診療科がそろっており、内科は専門研修プログラムの基幹施設、外科系診療科も連携施設となっているため、約7割の研修医が引き続き当院で専門研修を開始しています。

また、2025年春に新病院が開院となるため、最新の設備や医療機器を用いて、専門医に向けた研鑽をしっかり和積むことができます。



<新病院イメージ>



メッセージ

指導医 (プログラム責任者 杉本 啓之)

当院は年間約8,000台の救急車、約25,000人の患者を受け入れる、知多半島唯一の救命救急センターを有する第3次救急医療機関です。

ERでは「**研修医が最前線で活躍し、各科専門医が常にサポート**」する体制が脈々と受け継がれています。また、主要各科が揃っており「**垣根も低く、気軽に専門的な相談ができる**」点も魅力の一つです。各科研修・ERを通して、幅広い疾患を深く掘り下げ、じっくり診ることができる当院で初期研修を終えた先輩方は、上級医からも研修医からも頼られる、とてもたましい3年目となり、自信をもって専門研修に進んでいます。

半田病院で、私たちの仲間として、

医師人生長く続く修練の一步を踏み出しませんか。



研修医 (令和4年度採用)からのメッセージ

半田病院の救命救急センターでは、「**全て研修医がファーストタッチ**」をしています。救急搬送や来院患者さんが多いため、症例数が多く、軽傷から重症までたくさんの経験を積むことができます。患者さんをトリアージし、初期対応をすることで、どんな状況にも動じない「**度胸**」と「**判断力**」がつくと思います。

熱心な指導医・上級医のもと「**研修医が最前線で活躍できる環境**」があるため、医師としての基礎を学ぶに最適な場所であると実感しています。

積極的な行動が、圧倒的な経験値に。

研修医のやる気に応える病院です。

ぜひ見学にお越しいただき、半田病院の雰囲気を感じてください!



募集要項

採用実績	2022年度 8人 ・ 2023年度 8人
給与/月額	1年次 375,144円 ・ 2年次 391,268円 ※地域手当含む。その他住居手当、通勤手当等の各種手当あり。
当直回数/月	4~6回程度
当直料/回	約25,000~50,000円/回 ※勤務日・時間帯により変動します。
その他	1年次 約760万円 ・ 2年次 約900万円
応募連絡先	担当者 管理課 上川原 祥
	電話番号 0569-22-9881
	Eメール byouin@city.handa.lg.jp